

ミラノ・コレティナオリンピックが盛り上がっていますね！がんばる選手たちの姿を見ると、こちらまで元気をもらえます。三寒四温で気温の変化が激しいこの時期は、特に心身の調子に気をつけて過ごしたいですね。さて、2026年に入り、センターでは行事が目白押しでした。1月と2月のセンターの活動をどうぞご覧ください。

保健看護学部生のジョブシャドウイング



看護師が患者さんに声をかける姿を見たり、看護観を語っていたことで、シャドウした看護師への憧れを語る学生もいました♡

1月26日・28日、2月3日・4日の各2日間で、ジョブシャドウイングを実施しました。今年度の申込者数は、過去最多の29名でした。

お忙しいなか、受け入れにご協力いただき、ありがとうございました！

最終日の振り返りでは、「看護師さんが多重課題に対応する姿を見て、働くイメージができた」「師長さんやリーダーさんが、患者さんの安全やスタッフの働きやすさを考えながら業務割り振りやシフト作成しているのを見て、看護管理の実際を知ることができ、働きやすそうな職場だなと思った」といった感想を語っていました。実習では体験できない、複数の対象者への対応や多重課題場面での動き、また自身のキャリア形成について考える、貴重な機会が提供できたと思います。

附属病院認定・専門看護師による受入れ研修

「感染管理アドバンス」に3名が参加くださっています。また、「手術看護相談」には、附属病院に受入れの形で、1施設から2名の参加がありました。自施設での実践における疑問や問題意識を解決するべく、皆さんとても熱心に参加してくださっています。

感染管理アドバンス



シミュレータを使って、排泄物処理の手順などを実践的に確認！

特定行為研修

急性期医療コース4期生、実習頑張ってます！



4期生6名（1名は他施設所属）は、3月の修了式に向けてラストスパートです。臨地実習では、特定行為1行為につき、5件ずつの実症例を経験し、指導医に手技の評価を受けます。また、手順書に沿った実践を症例記録に残します。皆さんが見るカルテに実習の記録があれば、「頑張れ～」と心の中でエールを送ってください。



地域医療コース10期生 共通科目研修 スクーリング(2026.1.8~29のうち8日間)

10期生10名が、1年間の放送大学での講義を終え、スクーリングに参加しました。スクーリングでは、講義で学んだ内容を自分たちの実践に落とし込んで理解するため、グループワークやシミュレーショントレーニング、ロールプレイなどを実施します。筆記試験や実技試験を無事に終え、全員が区分別科目の受講に進みます。

写真では同じに見えるけど、やっていることは徐々にステップアップしてるんやで



地域医療コースのスクーリングってどんな？

フィジカルアセスメント



シミュレータを使って、身体診察スキルを再確認し、アセスメントにつなげる

臨床推論



事前に自己学習した症例を、臨床推論の思考過程に沿って検討

シミュレーション学習



患者への自己紹介
情報収集

問診・身体診察から得た情報を統合し、アセスメント

アセスメントした状態から、考えられる疾患を述べ、必要な検査、ケアを提案

症例を使ったシミュレーショントレーニングで、フィジカルアセスメントや臨床推論で学んだことを、実践に落とし込みます。シミュレーション学習の経験がない受講者も多いため、段階的に難易度を上げてトレーニングします。

講義で受けた内容をスクーリングで確認し、実践に落とし込めるように教育します

その他、特定行為を実践するために基盤となる知識・技術も学びます

手順書に関する
ディスカッション



医療安全
のワーク
RCA



倫理



感染管理の
基礎知識



多職種連携
ロールプレイ

